


岩手県学校生活協同組合
自 宅 配 達

学校生協に加入して利用しませんか？

 自宅でゆっくりチラシを見て注文。
商品も自宅に届きます。

(食品・雑貨・CD・本・衣類)

● 配達料金 1ヶ月…411円

安全・安心

環 境

たすけあい

 商品をご自宅まで
配達します。
カタログでラクラク
お買い物！

 インターネットから
共同購入注文できます



お問い合わせは

岩手県学校生協 本部


0120-112246

フリーダイヤル (無料)

岩手県学校生協

検 索

<http://www.igcoop.or.jp/>
**秘密
厳守**

勤労者の皆さんの様々な悩み事やご相談に対応いたします。

サ ポ ー ト

0120-804-340

 に
お電話ください。

労福協の

**ライフサポートセンターいわてが
あなたを応援します。**
相 談 無 料

相談日 月～金曜日の平日

時 間 午前10:00～午後5:00

「ライフサポートセンターいわて」は、勤労者の皆さんの生活支援を目的として、(一社)岩手県労働者福祉協議会を中心に、関係団体が協力して立ち上げた組織です。お気軽にお電話ください。

面接相談可

※専門家等に相談する場合は、別途料金がかかる場合があります。

岩手労福協

発 行

 (一社)岩手県労働者福祉協議会
盛岡市菜園1丁目3-6 農林会館7F
TEL (019) 654-3082

 発行責任者 豊巻 浩也
編集責任者 小野 務

No.150 2015年1月15日発行



(盛岡市 開運橋ライトアップ)

**2015
迎春**

年頭にあたって

一般社団法人岩手県労働者福祉協議会

会長 豊巻 浩也

新年あけましておめでとうございます。2015年、皆様にはご健勝で希望あふれる新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、県労福協にとって、節目の年でした。2月に事務所を農林会館7階へ移転し、労働福祉会館の解体工事をしました。4月より一般社団に移行「一般社団法人岩手県労働者福祉協議会」としてスタートしました。6月には「創立50周年記念祝賀会」を行いました。また、11月には「第1回労働者福祉運動の理念・歴史講座」を開催し、労働者自主福祉運動の理念と課題を学習しました。12月には「会館の在り方検討委員会」より答申をいただきました。

本年は、労働組合と事業団体の連携をより深め、多くの労働者の福祉向上に向け前進します。とりわけ、運動の拠点としての新会館建設に向けた具体的検討を開始します。引き続きの労福協運動への参画とご支援をよろしくお願い申し上げます。

2015 謹賀新年



2015年 年頭挨拶

労働者福祉中央協議会
会長 古賀 伸 明

新年明けましておめでとうございます。

格差と貧困が進む中、一部の層だけが富を享受し、社会の分断を推し進めるのか、それとも、社会の裾野に光を当てて包摂的な成長をめざすのか。私たちは大きな岐路に立っています。経済的効率の追求だけでなく、社会性や人と人との絆、協同の仕組みが組み込まれた公正な社会づくりは世界共通の課題です。こうした潮流を見据えて運動を進めていきたいと思ひます。

中央労福協は、今年の4月からスタートする生活困窮者自立支援制度をより良いものにするなど地域・現場での問題解決と、貧困・格差の解消や「奨学金」問題など政策・制度改善、社会運動の両面から取り組んでいきます。

労働者自主福祉事業の基盤強化についても着実に前進させていくことが必要です。「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、労働者自主福祉運動と労働運動との連携を強固なものにし、職場に、地域に、共助の輪を広げていきましょう！



社会の不条理にしっかりと対峙していく

連合岩手
事務局長 八幡 博文

新年明けましておめでとうございます。

昨年解散総選挙の結果、岩手においては推薦候補の内、民主党の現職議員については全員再選を果たしたものの、全国的には与党の議席を大幅に許すこととなり、極めて残念な結果となりました。連合はこの間、安倍政権の成長戦略のもとで労働者保護ルールの規制緩和に対し、働く者を犠牲にした成長戦略に対しては、断固反対の姿勢で全国的な運動を推進してきました。しかし、今次総選挙で与党が3分の2を超える絶対安定多数を獲得したことにより、一旦廃案となった「労働者派遣法の改正」をはじめ、「労働時間法制の改悪」や「解雇の金銭解決制度の導入」など、矢継ぎ早に提出してくるものと想定します。また、国民の安全を脅かす「集団的自衛権の行使容認に伴う法案」も提出されるものと考えます。これらの動きに対し、社会の不条理に対抗する組織としてしっかりと対峙していくこととします。また、震災復興4年を迎え更なる復興・再生の加速と地域課題の解決に向け、本年施行予定の各種地方選挙においては、連合岩手の政策が実行できる政治勢力の拡大に向け取り組んでいくこととします。



平和を考える1年に

平和環境岩手県センター
議長 砂金 良昭

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、私たちにとって、日本の戦後民主主義とは何であったのか、そのことを問われた年となりました。集団的自衛権行使容認にかかわる閣議決定、特定秘密保護法の施行、衆議院選挙による与党三分の二の議席、憲法「改正」に臨もうとする政権運営などの課題がありました。こうした中、第二次世界大戦での「敗戦」という事実を、「平和憲法」の重要性を、私たちは受け止め、いかしてきたでしょうか。今こそ、「平和」と真剣に向き合い、外に向けて訴えていかなければなりません。今年は、敗戦から70年。皆さんと一緒に「平和」について考える重要な一年にしたいと考えています。

3.11東日本大震災後、今もって各地では復興が進まない現実とたたかっています。アベノミクスによって貧困と格差がひろがり、地方衰退が拡大してきている現実を改善していくことが大切です。

私たちは、地域の声、労働者の声、平和の声を訴えながら今年も運動を進めていきます。

皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



2015年頭にあって

岩手友愛会
会長 古門 賢一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、2月の関東甲信地方の大雪に始まり、5月には伊豆大島近海でM6.0の地震、7月から台風シーズンとなり各地で大雨や土砂災害により、多大な被害が頻発しました。また、7月には御嶽山の噴火で74名の尊い命が奪われ、今なお6名が行方不明となるなど、自然災害が多発した年でした。

うれしい出来事としては、四大大会の全米テニスで、錦織圭選手が日本勢初となる準優勝を成し遂げたことと、今一つは青色発光ダイオードを開発した、赤崎勇

教授・天野浩教授・中村修二教授の3氏が揃って、ノーベル物理学賞を受賞されたことです。

年末には、大義なき解散により第47回衆議院選が執行され、大変残念ではありますが自民党の圧勝で幕を閉じました。しかし、岩手県下においては、皆様の絶大な支援により、1区の階猛候補と3区の黄川田徹候補は、自民党候補に大差をつけて勝利しました。

今年は、4年に一度の統一地方選挙の年です。被災3県の選挙日程は夏以降となりますが、総選挙の結果をさらに上回る成果を出し、地方再生の原動力としていかなければならないと考えています。真面目に働く者が報われる社会の実現に向けて、仲間の皆様と共に汗を流して参りますので、今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に本年が皆様にとって幸多き年でありますようお願い申し上げ、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。



希望の明日をめざして

東北労働金庫岩手県本部
本部長 砂金 文昭

2015年新春を、清新で希望あふれる心でお迎えのことでしょう。今年もみなさんのおそばで少しでもお役に立つよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

震災大津波から4年目。被災者の皆さんは復興に向かっていまだ厳しく困難な時間が続いています。今年は少しでも希望の光が心に差し込むよう、わたしたち労働金庫としても精一杯努力するつもりです。

勤労者の賃金は実質後退し続け、格差も拡大しています。不安定さと不確実さで、希望を失いかけてしまいそうです。こんな時こそ福祉金融機関としての「助け合いのろうきん」の出番です。低利の住宅ローンと保証料の無料化はもちろん、マイカーローン、教育ローン等も安心した利用ができます。また他行ATMご利用時の手数料実質「0（ゼロ）円」は今年も継続いたします。

2015年労働金庫は「生活応援バンク」としての役割をさらに発揮して、希望の明日をめざして、みなさんの「幸せづくり」のお手伝いをさせていただきます。今年もよろしくお願いいたします。



協同の力を結集して

全労済岩手県本部

本部長 来内 広幸

新年明けましておめでとうございます。午年の昨年は走っても走っても景気がよくなり、今年こそはと期待が膨らむ年であればと思います。その今年の干支は、人を暖かくくるむ、人に暖かく接することができるような温もりのある未年となります。

この温もりのある社会を目指して全労済は「Zetwork-60」の本格スタートの幕開けとなります。また、火災共済の制度改定により「暮らしの安心」に一層貢献できる「全労済の住まいる共済」を2月から実施してまいります。しかし、取り巻く事業環境は依然として厳しいものがあり、これまで以上に協同の力を結集して2014年度純増目標の達成に向けた事業展開を目指していきたいと思います。

最後に、「富はよく見えるが、貧は隠れる」という警句があります。貧困や社会的排除を許さない社会の実現のためにも、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念のもと全労済の社会的役割を果たして行くことを申し上げ年頭の挨拶とします。



組織体制の拡充による事業基盤強化へ

ハビネス共済会
(一財) 岩手県民共済会
理事長 上田 高

明けましておめでとうございます。昨年中の皆様からの当財団に対する、多くのご支援ご協力に厚く感謝申し上げます。

当財団は一昨年9月に一般財団法人として県の認可を受け、これまでの共済事業は認可特定保険事業者として新たな法人格の下で事業を展開しています。

保険事業を取り巻く環境は年々厳しさを増していますが、保険契約者に対するサービスの維持向上に努めるとともに、一方で将来展望を見据えた事業展開を図るべく改革に着手しているところです。

この中で、関係会社の「協同」と「きょうさいライフ」を昨年12月に合併を行い、「きょうさいライフ」を当

財団の子会社化の手続きを進めています。

これにより保険業の経営基盤強化と併せ、不動産業等の事業の多角化、効率化を行い、将来的に安定的な事業経営を進めることとしております。

今後とも、労働福祉団体の一員として会員の生活向上の一助の役割を果たしていくことをお約束し、新年のあいさつとします。



みなさまの生活向上のために

消費者信用生活協同組合

理事長 横沢 善夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は当組合の事業及び取り組みに対するご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

当組合は、岩手及び青森の両県を事業区域として、両県の組合員ならびに県民のみなさまの生活の再建を目的とする資金の貸付事業をメインとして、みなさまの生活の文化的経済的向上の実現を目指す取り組みをおこなって参りました。

具体的には、2013年に引き続き、複合的に課題を抱える方をサポートし、生活の改善の実現が図られるよう、自治体、弁護士会等の関係機関と連携した相談会等を主催・実施することにより、一人でも多くの方が解決に向かうよう活動を展開いたしました。

また、当組合及び当組合事業が広く周知されることにより効果が発揮されとの認識に立ち、新聞等の広告媒体ばかりでなく自治体広報誌のほか、金融機関及び自動車販売店等関係各位のご協力により店頭当組合の業務内容及び解決事例集等の案内パンフレットを設置する活動をおこなった結果、一定程度奏功し、当組合の貸付制度を利用される方の数は前年よりも増加いたしました。

今後におきましても、役職員が結束しこの取り組みを継続することにより、組合員ならびに県民のみなさまの生活の向上のお役にたてる事業及び活動をおこなって参る所存です。

最後になりましたが、2015年が皆様にとりましてよき年でありますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



年頭挨拶

岩手県学校生活協同組合

理事長 砂金 良昭

新年、明けましておめでとうございます。

自然災害が猛威を振るった2014年、全国で雪害に始まり雪害に終わった年でしたが、岩手県では比較的穏やかな一年だったように感じます。しかし、メディアで「数十年に一度」の豪雨や暴風、豪雪が地域に被害をもたらしてとの報道が日常化しています。豪雪地帯に豪雪があっても死者が出たりしませんし、台風が毎年直撃する地域では大きな被害にはなっておらず、もはや日常的とも言える記録的異常気象と被害の差に違和感を禁じ得ません。不慣れな事に対応するために避難訓練があるのですが、いままでにないような災害には訓練のしようもなく対応がより困難を極めます。「想定」を超える何かに遭遇した時、何を基準に判断しどんな行動をとるかは、これまでの経験や対処によるのではないのでしょうか。

私達の学校生協では、3.11に大きな被災を受けなが

らも、被災からの復活と経営改革に取り組んで参りました。経営の改革は中心事業を共同購入事業と共済加入者の拡大に据え、厳しいながらも将来が見える経営となりつつあり、2014年度から同じ事業を中心に第二次改革の5カ年間に突入しています。運動面では関係団体と連携しながら、消費税増税反対、TPP反対、原発再稼働反対、憲法改悪反対などに取り組みました。特にも被災者支援金の増額運動には、学校職場での署名に二度にわたって取り組み、多くの組合員に参加して頂いた結果、全国で40万筆を超える運動となりました。また、いま取り組んでいる子供の医療費助成制度拡充の署名は、役職員が先行して取り組み県議会において採択され、現在は実行に向けた県知事要請の為の署名として学校職場で取り組んでいます。

学校生協は学校があつての生協ですので、子ども達にとって役に立つ運動には積極的に取り組みますし、子ども達の将来に向けた生活関連の運動にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。2015年も多くの課題が待ち構えていると思いますが、恐れず、ひるまず、組合員の安全で安心な暮らしのために取り組む所存です。労福協の会員の皆さん、共に平和と暮らしを守る運動を進めて参りましょう。

岩手版「労働者福祉運動の理念・歴史講座」の開催

2014年11月29日サンセール盛岡において、岩手労福協・連合岩手・東北労金岩手県本部・全労済岩手県本部・労金労組岩手県支部・全労済労組岩手県支部の連携で「労働者福祉運動の理念・歴史講座」開催。県内各地から112名の参加者があり盛況のうちに開催された。

第1部は、中央労福協アドバイザー高橋均氏より、「歴史から学ぶ労働運動・労働者自主福祉運動の理念・課題」と題し、労働者自主福祉運動の歴史、事業団体と労働組合の関係や再構築に向けた課題等の講演。

第2部は、コーディネーターに豊巻浩也会長、パネラーに砂金文昭氏、法領田万寿男氏、高橋幸雄氏、山谷一夫氏、阿部英子氏による「パネルディスカッション」を開催。労働運動・労働者福祉運動(労金・全労済等関係する事業)の関わりや取組・課題等それぞれの立場や経験等からお話を頂きました。

あらためて、労働運動・労働者福祉運動が果たしてきた役割を認識・理解し、これからの職場・地域活動に繋げて行くことが重要であることを認識させた。



岩手労福協 第65回定時総会が開催される

岩手労福協は2014年6月20日、盛岡グランドホテルにおいて、第65回定時総会を開催。2013年度の活動報告及び会計関係並びに2015～16年度の役員改選の議案が満場一致で承認された。

また、同日の第73回理事会において新役員が選任された。



2014年度～2015年度役員

会 長	豊 巻 浩 也	(日本労働組合総連合会岩手県連合会)
副会長	小野寺 正 志	(東北労働金庫岩手県本部)
〃	来 内 広 幸	(全 労 済 岩 手 県 本 部)
〃	砂 金 良 昭	(平和環境岩手県センター)
〃	古 門 賢 一	(岩 手 友 愛 会)
専 務	八 幡 博 文	(日本労働組合総連合会岩手県連合会)
理 事	佐 藤 善 浩	(東北労働金庫岩手県本部)
〃	上 田 高	(一般財団法人岩手県民共済会)
〃	横 沢 善 夫	(消費者信用生活協同組合)
〃	高 橋 克 公	(岩手県学校生活協同組合)
〃	齋 藤 健 市	(全日本自治団体労働組合)
〃	千 葉 伸 行	(岩手県東北電力関連産業労働組合総連合)
〃	三 浦 清	(情報労連岩手県協議会)
監 事	法領田 万寿男	(全 労 済 岩 手 県 本 部)
〃	柴 谷 正 孝	(運輸労連岩手県連合会)

岩手労福協 第66回臨時総会が開催される

岩手労福協は2014年7月23日、農林会館「連合岩手会議室」において第66回臨時総会を開催。組織事情に伴い「第1号議案役員選任に関する件」の議案が満場一致で承認された。

また、第75回理事会で砂金文昭理事は、副会長として選任された。

- ・〔退任理事〕小野寺正志
- ・〔新任理事〕砂金文昭(東北労働金庫岩手県本部)

北部労福協 第50回定期総会開催される

メインスローガン

「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！」

北部労福協は、2014年11月13日山形市大手門パルズにおいて、45 名が出席して「第50回定期総会」を開催。2014年度活動報告、2015年度活動方針(案)をはじめ、提出議案がすべて満場一致で承認された。

活動報告では「第1回 労働者福祉の理念・歴史・リーダー養成講座」のアンケート集計結果も報告されるとともに、2015年度の継続開催も提案された。

総会終了後、高橋幸司氏(一社・置賜自給圏推進機構代表理事／山形大学工学部教授)を講師に迎え「置賜自給圏構想の目指すもの」と題して、全国でも注目される地域資源の活用のとりくみについて記念講演が開催された。



北部労福協第50回定期総会



講演会

中央労福協 第6回加盟団体代表者会議が開催される

2年に一度の総会の中間年にあたり、活動方針の中間総括と補強を確認し、2015年度への活動に向けスタートさせた。

中央労福協は、2014年11月28日、東京・ラングウットにおいて第6回加盟団体代表者会議を開催し「2014～2015年度活動方針の中間総括と課題・補強案」「2014年度会計決算報告」「2015年度予算案」などが報告・提案され満場一致で承認された。

古賀会長は、労福協2020年ビジョンの折り返し点にあたり、国際的な協同組合運動の前進や新自由主義の見直しの動きに触れつつ、格差・貧困の拡大や富める者、強い者を優遇する政策に後退しようとしている日本の現状とのギャップを指摘した。一方で、生活困窮者支援や地域再生など「新たな胎動は地域の中に生まれつつある」として、2020年ビジョンの実現に向かって力強く前進しようと訴えた。



北部労福協 第1回労働者自主福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座

2014年10月9日から10日の2日間、盛岡市の「ホテルルイズ盛岡」において、第1回労働者自主福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座を開催、北海道・東北各労福協から117名が参加した。

1日目は中央労福協アドバイザー高橋均氏より、労働者自主福祉運動の歴史、新たな展開、事業団体と労働組合の関係等の講義。あらためて“ともに運動する主体”となるよう再構築の必要性について力強く話された。

続いて、東北労働金庫より「労働金庫の歴史と意義」、全労済北日本事業本部より「日本の保障事業における共済の存在意義」の課題提起があり、各団体について理解を得ることができた。

2日目は「1000万人連合の達成に向けて」連合・総合組織局組織拡大・組織対策局長下田祐二氏より、1000万人連合の取り組みや目的・社会的影響力などの講演と、「信用生協の活動報告～相談等から見える課題と問題点」を、消費者信用生活協同組合盛岡事務所所長藤川晋吾氏より、改正貸金業法施行後における信用生協の相談等から、具体的事例を挙げながら報告があった。

最後に「労働組合と労働者自主福祉団体(協同組合)との連携強化に向けて」と題して、中央労福協の大塚敏夫事務局長より講演があり、あらためて「孤立」から「支え合い」の社会に向け、暮らしの総合支援(ライフサポート)の着実な推進、労働組合と労働福祉団体との連携の必要性を確認した。

二日間わたる講座は、「労働団体・事業団体連携」を強化するとともに、共助・連帯の輪の拡大をはかり、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向けた運動の重要性を感じるものとなった。



入賞者と作品名

岩手県知事賞

絵画部門	堀 米 英 子 (初秋)
写真部門	福盛田 美奈子 (珍客)
書道部門	中 村 梨 絵 (郊行即事)

入 賞 者

〔絵画部門〕

優 秀 賞	菅 原 東一郎 (早春のあぜ道)
奨 励 賞	大 澤 和 江 (冬の棚田)
〃	辻 齊 一 (北の廃屋)
佳 作	高 橋 ツネ子 (廃船)
〃	佐々木 幸 子 (野ぶどう(秋のプレゼント))
〃	田 中 京 子 (秋彩)
〃	伊 藤 勇 (城址)
審査員特別賞	鈴 木 つや子 (静寂)

〔写真部門〕

優 秀 賞	佐 藤 文 明 (豊作の喜び)
奨 励 賞	伊 藤 勇 (儀式)
〃	福盛田 弘 (穏やかな小正月)
〃	坂 下 栄次郎 (早春の花)
佳 作	遠 藤 政 美 (①真夏の宴)
〃	北井崎 昇 (心は一つ)
〃	阿 部 正 介 (虹色とんぼ)
〃	金 谷 規倭子 (仲良し)
〃	板 垣 弘 清 (秋日和)
親子ふれあい賞	千 田 久 (ママは大忙し！)
〃	阿 部 マツエ (親子)
〃	吉 田 均 (パパと折り紙)
審査員特別賞	齋 藤 俊 介 (群舞)

〔書道部門〕

優 秀 賞	高 橋 美 樹 (臨・雁塔聖教序)
奨 励 賞	大矢幸一(瑞峰) (全唐詩)
佳 作	浅 沼 実佐子 (同彌猴)
〃	藤 澤 春 菜 (臨・礼器碑)
〃	石 村 廣 志 (新古今和歌集)
審査員特別賞	川下洋美(子鳳) (人間到處有青山)

〔切り絵〕

特 別 賞	小 倉 善 文 (鬼剣舞)
-------	---------------

第33回

岩手県勤労者美術展

ー盛岡市民文化ホール(マリオス)で開催ー

2014年11月20日(木)～11月23日(日)の4日間、県内の勤労者とその家族に芸術表現の機会を提供し、文化創造活動を高め文化教養の向上を図るとともに、親子のふれあい、明るい職場環境と人間関係・家族関係を形成し、福祉の増進に期することを目的に盛岡市民文化ホール・展示ホール(マリオス内)で、第33回岩手県勤労者美術展を開催。

〔来場者〕	約250名
〔出展数〕	186点(絵画57点・写真90点・書道17点、切絵22点)

審査員	絵画 及川 久 示現会会員、岩手芸術祭洋画部門常任理事
	写真 小川文男 岩手県写真連盟会長
	書道 吉田晨風 岩手書道協会副会長



書道 知事賞受賞作品



絵画 知事賞受賞作品



写真 知事賞受賞作品

ホームページのご案内

岩手労福協では、ホームページを開設いたしております。イベント予定・活動報告等を掲載しております。是非ご活用下さい。

ホームページ <http://iwate.rofuku.net>

2014年度 退職準備サポート研修会

退職後の生活設計や年金、社会保険等についてお話を聞き、退職後の生活に少しでも活かしていただくことを目的に退職準備サポート研修会を県内3会場で開催した。

日 時	地 区	会 場	参加者数
2014年11月8日(土)	北 上	さくらホール	56名
2014年11月15日(土)	盛 岡	リリオ	64名
2014年12月6日(土)	宮 古	シーアリーナ	11名

(一社)岩手県経営者協会にも後援をいただき、日本年金機構並びに各事業団体や県社会福祉協議会の方々に講師をお願いし、年金保険の概要、退職後の健康保険・資金運用・保障などについてお話をいただきました。

各会場とも研修会後に個別相談も受けました。



研 修 内 容

- 年金制度の概要 日本年金機構
- 退職後のお金活用策 東北労働金庫岩手県本部
- 退職後の保障設計 全労済岩手県本部
- 退職後の医療保障 ハピネス共済会
- 県内における多重債務 消費者信用生活協同組合
- 地域での自分あり方 岩手県社会福祉協議会
- 退職後の社会保険 日本年金機構

第26回岩手県勤労者野球大会

第26回岩手県勤労者野球大会を2014年10月19日(日)雫石町町営鶯宿グラウンドで開催した。

当日は、霧と若干のぬかるみの中でありましたが、予定開始時刻を30分繰延9時に試合開始。県内各地区予選で選抜された8チームが参加し熱戦が繰り広げられた。

試合結果につきましては、以下のとおりです。



優勝
永愛友クラブ

団体賞	優勝	永愛友クラブ (北上)
	準優勝	リバーマウスズ (盛岡)
	第3位	NIKK'S ORIONS (盛岡)
	第3位	ロッキーズ (花巻)
個人賞	最高殊勲賞	浅沼竜磨 (永愛友クラブ)
	殊勲賞	佐々木清志 (永愛友クラブ)
	敢闘賞	熊谷成人 (リバーマウスズ)

ライフサポートセンターいわて相談状況報告

(2014年4月1日～12月25日現在)

相談総件数は9ヶ月 276件 (前年同期-48件) ですが、相談内容からは大変厳しい生活環境が伺われます。

主な相談内容は、多い順に①生活相談173件 (63%)、②法律税務48件 (17%)、③労働相談30件 (11%)、④金銭相談19件 (7%) です。

〈相談内容別〉

合 計	労働相談	法律税金	子育て	金銭問題	生活相談	社会保障
276件	30件	48件	2件	19件	173件	3件
%	11%	17%	0.7%	7%	63%	1%

〈年齢別〉

合 計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明
276件	0件	5件	83件	49件	59件	52件	20件	2件	6件
%	0%	2%	30%	18%	21%	19%	7%	0.7%	2%

〈男女別〉

合計276件	男性 75件 (27%)	女性 201件 (73%)
--------	--------------	---------------

〈サポートセンター別〉

合計276件	いわて 259件 (94%)	北上 17件 (6%)	一関 0件 (0%)
--------	----------------	-------------	------------

〈主な情報媒体累計件数〉

合 計	電話帳	新 聞	ポスター	H P	便利帳	その他	不明
276件	51件	49件	13件	10件	9件	7件	15件
%	33%	32%	8%	7%	6%	3%	10%

第18回岩手県勤労者ボウリング大会

労福協会員、関係団体の交流と親睦を目的とし岩手県勤労者ボウリング大会を、2014年2月22日(土)にビッグハウススーパーレーンにおいて開催しました。

参加者は44名(10チーム)で、和気藹々と楽しい中にも日頃の實力を遺憾なく発揮され、腕を競い合った。



優勝	情報労連ICTJ200チーム (盛岡)	TOTAL 1,316 / AVG 164.5
準優勝	岩手県交通労組・紫波チーム (盛岡)	TOTAL 1,303 / AVG 162.9
第3位	盛岡タイムスチーム (盛岡)	TOTAL 1,286 / AVG 160.8

労福協からのお知らせ

文化講演会

岩手労福協文化事業の一環として、全労済文化フェスティバル岩手公演「ファンタジーミュージカル・オズの魔法使い」へ後援。

日時 2015年2月8日(日) 13時～
招待者 復興支援事業とし被災地対象200名
{宮古地区、釜石地区、気仙地区}

2015年新春交賀会

日時 2015年1月28日(水) 17時30分～
会場 ニューカリーナ 2階「アイリス」

LSCいわて 講演会

日時 2015年1月28日(水) 16時～
会場 ホテルニューカリーナ 2階「クローバー」
講演 「子ども虐待の現状と対応について」
講師：岩手県福祉総合相談センター 上席児童福祉司 佐藤 伸一 氏

第19回岩手県勤労者ボウリング大会

日時 2015年2月21日(土) 10時～
会場 ビッグハウススーパーレーン (盛岡市川久保)
参加 40名程度(10レーン) 個人賞・団体賞・参加賞あり!
※ 日時・場所等が確定次第、ご案内いたします。

R ろうきん

ここをあたためたいシーズンですね。
ほっと安心したいときは、ろうきんにご相談ください。
冬も、いいことある、ろうきんです。

いいことあるね!

東北労働金庫岩手県本部
0120-1919-62
(受付時間：平日午前9時～午後5時)
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>

ろうきんイメージモデル 高垣麗子

ZENROSAI NEWS

この安心を、
家族の成長とともに。

医療タイプ 医療安心タイプ 終身医療5000
総合タイプ 総合2倍タイプ 大型タイプ
がん保障プラス 生きる安心タイプ 傷害安心タイプ
シニア総合タイプ シニア医療タイプ シニア傷害安心タイプ
キッズタイプ キッズワイドタイプ キッズ満期金付プラン

こくみん共済
個人型国民共済・こども型国民共済・高齢型国民共済・医療共済・個人型国民共済・終身型国民共済・個人型国民共済

保障のことなら
全労済
全労済は、繁栄を目的としない保障の生協として
共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある
暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて
組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。 全国消費者信用生活協同組合連合会

ZENROSAI NEWS

<詳細は全労済岩手県本部窓口までお問い合わせください>

■盛岡支所：TEL 019-622-0631 ■北上支所：0197-65-0160
■一関支所：TEL 0191-26-2678 ■釜石支所：0193-21-1122

全労済岩手県本部（岩手県労働者共済生活協同組合）

穏やかな時間とくつろぎの空間

ホテル 山王

ハビネス共済会直営

シングル 1泊 (税込) **3,740円**
ツイン 1泊 (税込) **7,080円**

〒020-0821 盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F

019-651-0591

無
料
駐
車
場

土地を売りたい。
建物を貸したい。
それなら
当社へお任せ
ください。

えっ!?

売主さん・貸主さん募集中!!

不動産賃貸・売買のことなら
きょうさいライフ不動産事業部

〒020-0821 盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F ハビネス共済会隣り
TEL.019-626-0002 FAX.019-626-3901

(公社)全日本不動産協会会員
(公社)不動産保証協会会員
東北地区不動産公正取引協議会会員
岩手県知事免許(2)第2323号

そうだ
暮らしの
問題

**解決の糸口を
見つけに行こう!**

自治体提携
救済資金貸付制度
債務整理や生活再建に必要な資金
(教育資金、車購入資金など)
としてご利用いただけます。

●お金のこと
※自治体提携貸付制度もございます。
●家庭のこと
●こころの悩み
悩んでいるあなたのお電話をお待ちしています。

CFC 信用生協 消費者信用生活協同組合
〒020-0875 岩手県盛岡市南大通1-8-7 CFC第1ビル2F
ホームページ <http://www.iwate-cfc.or.jp/>

岩手県内または青森県内にお住まい、
またはお勤めの方が所定の出資金によ
り当組合に加入いただくことでご利用
いただけます(貸付の際は審査がございます)

お問い合わせ・ご相談は
お近くの相談センターにて

●盛岡事務所 ●一関事務所
●北上事務所 ●青森事務所
●釜石事務所 ●八戸事務所

0120-101-245

フリーダイヤル

自治体との提携による消費者救済資金貸付制度と生活再建に必要な資金貸付制度がございます。